

## 第39回全日本ジュニア・バドミントン研修合宿 新型コロナウイルス感染拡大防止に関して

合宿開催にあたって、以下のように感染防止対策を講じます。

- (1) 参加者は、合宿当日に「合宿参加同意書」「健康チェックシート」を主催者へ提出いただくようにします。
- (2) 合宿の観覧は関係者のみし、本部にて入館者の確認をします。
- (3) 参加者すべての方のマスクの着用（選手は競技中以外）を義務付けます。また、競技中以外は、他者との距離は2 m以上を確保するように配慮します。
- (4) 体育館内には、多数の消毒液を設置し、手指消毒や手洗いを励行するように指導します。
- (5) 会場は、換気につとめ、一部のドアを常時開放します。
- (6) 密を避けるため、初日の「開講式」や最終日の「閉講式」を簡略化します。
- (7) 例年実施している講習会（2日目・3日目）は、今年度はやむを得ず実施しません。
- (8) 宿舎に関しては、以下のようになります。
  - 1) 各自の部屋はすべてシングルルームとする。他人の部屋への移動は極力避ける。
  - 2) 夕食、朝食ともに、各自の部屋にて食事（弁当）をとる形とする。
  - 3) 朝食の弁当を所定の場所に各自がとりに来る際、役員により検温を行う。
  - 4) フロント付近で密にならないように、初日の体育館出発時にチェックイン時の作業を行う。
- (9) 会場と宿舎の移動は、主催者が用意するバスを基本とします。車内では、換気に努め、密閉空間にならないようにします。
- (10) 各自のゴミは、各自持ち帰ってもらいます。宿舎で出たごみについては、ホテルの方で処分してもらいます。
- (11) 「新型コロナウイルス接触確認アプリ cocoa」のスマートフォンへのインストールにご協力下さい。

以上